＼＼子ども・若者支援情報メルマガ　Vol.78 2023.5月号 ／／

支援情報等のお知らせ

１）子ども・若者支援協議会からのお知らせ
①　高校中退・中卒進路未決定で困っている方を支援しています
②　ひきこもり支援のための広域的居場所づくりの事業公募

２）自立支援に関するイベント等の情報
①　ひきこもり家族教室『本人と家族の気持ち～対話の工夫～』
②　県消費生活センター「子ども・若者向け支援情報シリーズ２０」
③　一般社団法人Ｊ－ＣＡＰＴＡ「おとなのワークショップ」
④　群馬県自閉症協会　一般セミナー（伊勢崎、館林・邑楽会場）
⑤　自閉症eサービス＠ぐんま　創立記念プログラム

３）民間活動団体等の紹介
①　富岡市　不登校支援「おやこフリースクール」

１　高校中退・中卒進路未決定で困っている方を支援しています

県子ども・若者支援協議会では学校を離れてしまって進む道がわからなくて迷っている方を支援しています。

「３月に中学校を卒業したものの進路が決まらないでいる。」
「高校を中途退学したが、次の進路が決まらないでいる。」

このような状態でいる本人や保護者を対象に相談・支援や支援情報の提供を行っています。
･再学習・就労に関する「相談・支援」
･支援情報の提供

近くで支援を必要としている方がいたら下記まで御連絡ください。状況によっては、本人等に寄り添う「訪問支援員」を派遣します。

支援にあたっては、個人情報を取り扱うことから「同意書」の記入をお願いしています。同意書は県ＨＰからダウンロードできます。

https://www.pref.gunma.jp/03/c2900104.html

【相談の連絡先】
群馬県子ども・若者支援協議会
（県児童福祉・青少年課青少年育成係）
電話　027-226-2393
e-mail　kowaka-shien@pref.gunma.lg.jp

２　5/18締切　ひきこもり支援のための広域的居場所づくりの事業公募

県障害政策課では、新たに「群馬県ひきこもり支援のための広域的居場所づくり事業」を実施します。

ひきこもり状態にある方が参加しやすい「居場所」は様々（年代、性別、活動内容等）であり、とりわけ居住する市町村を避けたい心理

も働くため、県内どこからでも参加可能な居場所の設置が必要です。

そこで、各地域で居場所を運営していただく事業者を、公募型プロポーザルにより選定します。

県では、ひきこもり支援に関わる皆様の積極的な応募をお待ちしていますので、よろしくお願いします。

【実施地域】
県内を中毛、北毛、西毛、東毛の４地域に分け、1地域につき２事業者を採択します。

【公募スケジュール】
公募開始　　：令和５年４月２８日（金）
応募締切　　：令和５年５月１８日（木）１７時必着
審査会　　：令和５年５月２５日（木）
結果通知　　：令和５年５月３１日（水）

【委託内容】
委託期間　　契約締結後、令和６年３月３１日まで
委託料　　１事業者あたり４３０，０００円
（消費税及び地方消費税を含む）を上限とします。
その他
公募内容の詳細は県ホームページをご覧ください。
https://www.pref.gunma.jp/site/nyuusatsu/203205.html

３　5/25 ひきこもり家族教室『本人と家族の気持ち～対話の工夫～』

ひきこもり支援センター（県こころの健康センター内）では、ひきこもりに悩んでいるご家族を対象に家族教室を開催しています。
ひきこもりに関する知識や情報、ちょっとした声かけの工夫などを学びながら、ご家族自身の気持ちにゆとりを持つ機会としませんか。

ひきこもり家族教室では、前半(13:30～15:00)を「家族教室」後半(15:00～16:00)を「家族の居場所」としています。
後半ではご家族同士で感想等を話し合う時間にしています。前半に参加したことのある方は、後半のみの参加も可能です。
受付時刻は、それぞれの開始30分前から行っています。

【参加者の声】
「皆さんのお話から元気をいただけた」
「工夫できるところが見つかった」
「気持ちに余裕が持てるようになった」
「選択肢が広がった」 etc...

「ひきこもり家族教室」への参加が、ご家族自身の気持ちにゆとりを持っていただく機会になれば幸いです。

■教室の内容はCRAFT（認知行動療法）を参考にしています。
「家族の気持ちの安定が、本人の気持ちにも影響を与え、本人の状態が良くなる」という研究結果があります。

■家族教室で使用するテキストは県ホームページに掲載しています。
こちらからダウンロードしてください。
https://www.pref.gunma.jp/07/p11710028.html#hikikomori

【５月の家族教室】

教　室：5月25日（木）13:30～16:00　※第３木曜日
内　容：『本人と家族の気持ち～対話の工夫～』
会　場：群馬県こころの健康センター（前橋市野中町３６８）
連絡先：ひきこもり支援センター
専用ダイヤル　027-287-1121
月～金 9:00～17:00 （ 祝日・年末年始は除く ）
※電話が集中した場合つながりにくいことがあります。

■支援者の方の参加もお待ちしております。
※支援者の方は 027-263-1166 へお願いします。

４ 5/27 一般社団法人Ｊ－ＣＡＰＴＡ「おとなのワークショップ」

一般社団法人Ｊ－ＣＡＰＴＡ（ジェイーキャプタ：子どもへの暴力防止の略）では、子どもたちがいじめ、痴漢、誘拐、虐待、性暴力といったさまざまな暴力から自分を守るための人権教育プログラムを実施しています。

今回、群馬県警子供・女性安全対策課と協力して大人を対象にした２時間で学べる「ＣＡＰおとなのワークショップ」を開催します。

【概要】
日時：５月２７日（土）１４：００～１６：００（開場13:30）
場所：Ｇメッセ群馬　中会議室３０２Ｂ
（高崎市岩押町12番24号）
対象：18歳以上の方　先着50人（締め切り5/20）
費用：無料
内容：ＣＡＰとは？
子どものけんり「安心・自信・自由」
どうやって子どもを暴力から守るのか、その考え方と方法
ＣＡＰ子ども向けプログラムの一部実演
だれでもできる心の応急手当
「聴くことは子どもへの最大の贈り物」
主催：一般社団法人J-CAPTA(Japan CAP Training & Action)
協力：群馬県警察
後援：群馬県・群馬県教育委員会・群馬県青少年育成推進会議

【申込み・問い合わせ】
Ｊ－ＣＡＰＴＡ事務局　tel： 090-2876-9429
メール：j-capta@j-capta.org
詳細はこちらをご覧ください
https://j-capta.org/blog/

【ＣＡＰ】とは
Child Assault Prevention（子どもへの暴力防止）頭文字の略称
活動の様子はＨＰをご覧ください。
http://j-capta.org/index.html

【ＣＡＰスペシャリスト養成講座in群馬】のご案内
子どもへの虐待や暴力についての基礎的な知識やスキルを学べる講座です。子どもに関わる全ての大人（親、教師、保育士、保健師、電話相談員、カウンセラー、子ども会のリーダー、児童福祉施設・児童相談所のスタッフ、行政職員……）に受講していただきます。

基礎編：７月１５日（土）、１６日（日）、１７日（月）
実践編：８月１９日（土）、２０日（日）
対象：関心のある大人（１８歳以上）　参加費は有料です

＊会場、時間、費用などの詳細はＨＰ（上記）でご覧ください。

５　群馬県自閉症協会　一般セミナー第2回（伊勢崎、館林・邑楽）案内

群馬県自閉症協会では自閉スペクトラム症についての正しい知識の獲得と情報交換の場として県内各地で一般セミナーを開催しています。
県子ども・若者支援協議会では、同協会からの情報提供をもとに本メルマガに随時掲載していきます。

一般セミナーはどなたでも参加できるので、希望される方は各会場の事務局に直接お申込みください。
なお、各会場とも新型コロナウイルス感染対策を守り実施するので参加にあたっては御理解、御協力をお願いします。

注）参加申込みは全て事前予約制（当日受付はありません）です。

【５月】
①　伊勢崎会場
第２回　６月２５日（日）10:00～11:45（受付9:45）
テーマ　「こころと 脳の 関係？」
講師　柴田メンタルクリニック 保健師 北條千晴先生
会場　伊勢崎市民プラザ　３階　第１・２実習室
（伊勢崎市富塚町２２０－１３）
参加費　一般５００円
申込み　090-5503-7671　甘田（13:00～17:00対応）
メール：k.amada1959@gmail.com

②　館林・邑楽会場
第２回　６月１８日（日）9:45～11:45（受付9:30）
テーマ　「まず！脳の働きを知ろう！！」
講師　柴田メンタルクリニック　保健師　北條千晴先生
会場　館林市渡良瀬公民館（館林市足次町４８３）
参加費　一般５００円
申込み　090-1998-6592　スガヌマ（10:00～19:00対応）
メール：asd.gunma.tikutai.tatebayashi@gmail.com

各セミナーの詳細は自閉症協会のＨＰをご覧ください。
https://autism-gunma.com/

６　6/2　自閉症eサービス＠ぐんま　創立記念プログラム

このたび、自閉症eサービス＠ぐんまを立ち上げることになりました。
北海道から群馬県に来てから、ずっと自閉症の方の勉強会がもっとあったらという思いを持ち続けていました。
自閉症eサービスには「自閉症支援を生活のすみずみに」という理念に共感し、全国的に活躍されている方々が講師に名を連ねています。
自閉症支援のスタンダードを学び、療育・教育や支援を通じ、皆様が活躍している地域に還元してくれたらうれしい限りです。
事務局：社会福祉法人ぐんぐん（安田　剛治）

【創立記念プログラム概要】
日時：６月２日（金）１８：３０～２０：３０
場所：高崎市総合福祉センター　大ホール（定員140名）
（高崎市末広町１１５番地１）
参加：事前申込　対面またはZOOMでのオンライン参加

費用　一般2,000円　年間パス利用者は無料
内容
講師　中山　清司氏（自閉症eサービス全国ネット代表）
スペシャルゲスト　中西　昌哉氏
（社会福祉法人世光福祉会　ベテスダの家／イマジン総括責任者
自閉症eサービス＠京都・滋賀代表）

■講演テーマ「ライフステージごとの自閉症支援の基本」
自閉症支援の基本を確認し、幼児期・学齢期・成人期と、各世代ごとに大切にしてほしいポイントについて講演をしていただきます。
後半は、現在、自閉症ｅサービス京都・滋賀での活動を通して、支援者の 育成に意欲的 に取り組んでおられる中西昌哉さんにも参加していただき、支援者のキャリアと支援者育成のポイント、そして施設・事業所を超えた横断的な支援ネットワーク作りについて、これからの展望を語り合います。

翌日開催の「自閉症eサービス@ぐんま支援者ミーティング」も含めて詳細はこちらをご覧ください
http://goonx2.jupiter.bindcloud.jp/

【自閉症eサービスとは】
自閉症eサービス全国ネット（本部：大阪市中央区上本町西3-3-28）では、自閉症支援者の育成と横断的ネットワークを広げるため、全国にネット配信する「全国プログラム」（オンライン研修）を主催し、各地域事務局が運営する「ローカルプログラム」をサポートしています。

7　群馬県消費生活センター「子ども・若者向け支援情報シリーズ２０」
友達、先輩に誘われて・・・「モノなしマルチ商法」に注意！

暗号資産（仮想通貨）や海外不動産等への投資、アフィリエイトなどのもうけ話を「人に紹介すれば報酬を得られる」と勧誘する「モノなしマルチ商法」の相談が20歳代、20歳未満の若者で増加しています。

学校や職場の友人・先輩、SNSやマッチングアプリで知り合った人からの紹介をきっかけにセミナー契約をしたり、組織への入会金を支払ったりするケースがよく見られます。友人・知人から勧誘されると断りにくく、借金をしてまで契約するケースもあります。
「ものなしマルチ商法」は事業者の実態やもうけ話の仕組みがよく分からないうえ、事業者に解約や返金を求めても交渉が難しいため安易に契約したり、友達を誘ったりしないようにしましょう。

【トラブル防止のポイント】
・実態や仕組みが分からない「モノなしマルチ商法」は契約しない！
・友だちや知り合いから勧誘されても、きっぱりと断る
・安易にクレジットカードでの高額決済や借金をしない

※詳しい内容はこちらをご確認ください（国民生活センターＨＰ）
https://www.kokusen.go.jp/news/data/n-20190725_1.html

★こまったら、まず相談！！
消費者ホットライン「１８８（いやや！）」

《お問い合わせ》
群馬県消費生活センター　０２７－２２３－３００１
https://www.pref.gunma.jp/05/c0900056.html

８　民間活動団体等　富岡市　不登校支援「おやこフリースクール」

　長年のおやこ心理相談室（２０１３年開設）での経験から、不登校の子どもたちが自ら動き始めるには、子どもへのアプローチと同時に親御さん、特にお母さんへの支援と心理的サポートが重要と考えて「おやこ心理スクール」を開設（２０２０年）しています。
　不安でいっぱいのお母さんが、子どものことや自分のことをきちんと学び（知る）、子どもの心を理解しようと動き出すことで、子どもたちの心が軽くなることがあります。

　おやこ心理スクールには、親御さん対象の「ペアレントスクール」と不登校の子どもを対象に専門家がサポートする「フリースクール」があります。
　フリースクールでは、社会（学校）に戻ることを一番の目的として、臨床心理士やチャイルドカウンセラーを中心としたスタッフが、子どもの気持ちに寄り添いながら傷ついた心を癒やしたり人格の成長をサポートしたりする活動を少人数で行っています。
　さまざまな理由で不登校になった子どもたちの中には数ヶ月で学校に復帰するケースもあります。

　フリースクールの様子、連絡先はＨＰをご覧ください。

　https://oyako-school.com/

次号は、2023年6月中旬を予定しています。
本メルマガを、皆様の周りの方にも周知いただければ幸いです。
また、子ども・若者支援に関する情報等の提供もお待ちしています。

メルマガを新規で受信希望する方は、「所属・氏名・メールアドレス」を『kowaka-shien@pref.gunma.lg.jp』までお送り下さい。

群馬県子ども・若者支援協議会

▼　事務局　群馬県前橋市大手町１－１－１　群馬県生活こども部
　　児童福祉・青少年課内（県庁舎　１２階南フロア）
▼　ＴＥＬ　０２７－２２６－２３９３
▼　ＦＡＸ　０２７－２２３－２１００
▼　e-mail　kowaka-shien@pref.gunma.lg.jp
▼　ＨＰ　http://smilelife.pref.gunma.jp